

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	小学校教育環境整備事業	事業番号	11790
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小学校の児童、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した児童用机等の整備を行う。 屋外遊具の整備を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	授業を受けるために長時間使用する机、椅子、黒板等の整備を行うことは、児童が安心して学ぶことができる良好な教育環境の確保につながる。 また、屋外遊具を整備することで、日常の遊びから児童の体力向上につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 教育施設や教育環境におおむね満足している市民の割合	48.5%	46.4%	43.4%	65.0%	69.7%	71.0%	60.0%	70.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				9,399		9,375		31,073
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			9,399		9,375		31,073
	一般財源							
人員(人工)				0.17		0.17		0.17
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				1,304		1,304		1,304
総事業費(=事業費+職員人件費)				10,703		10,679		32,377
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				151		150		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 児童が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業番号10242「小学校校舎及び教員住宅営繕事業」の校舎営繕に係る事業、 事業番号10245「小学校消防用設備等整備事業」、 事業番号11346「小学校機械警備委託事業」を本事業に統合
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	中学校教育環境整備事業	事業番号	11852
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内中学校の生徒、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した生徒用机等の整備を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	授業を受けるために長時間使用する机、椅子、黒板等の整備を行うことは、生徒が安心して学ぶことができる良好な教育環境の確保につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 適正に管理する中学校舎数	48.5%	46.4%	43.4%	65.0%	69.7%	71.0%	60.0%	70.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
					1,339	1,315	10,564	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他				1,339	1,315	10,564	
	一般財源							
人員(人工)					0.17	0.17	0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					1,304	1,304	1,304	
総事業費(=事業費+職員人件費)					2,643	2,619	11,868	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					37	37		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、良好な教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 生徒が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業番号10258「中学校校舎及び教員住宅営繕事業」の校舎営繕に係る事業、 事業番号10260「中学校消防用設備等整備事業」、 事業番号11347「中学校機械警備委託事業」を本事業に統合
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)		
事務事業名	校務用コンピュータ整備事業	事業番号	12420
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小中学校教職員
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	校務用コンピュータの整備 校務支援システムの活用	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	校務用コンピュータと校務支援用支援システムの活用は、教職員の事務負担が軽減されるだけでなく、業務の効率化によって生まれる時間を子どもたちに向けてることができるため、教育活動の質の向上につながる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 校務支援システム整備率	20%	-	-	20%	100%	100%	100%	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				22,919		21,695		21,150
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			22,919		21,695		21,150
	一般財源							
人員(人工)				0.17		0.17		0.17
職員人件費(=人員(人工)× 7,673 千円)				1,304		1,304		1,304
総事業費(=事業費+職員人件費)				24,223		22,999		22,454
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も速やかな機器等整備により、教職員の事務の効率化及び負担軽減に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 校務用コンピュータの活用は教職員の事務負担軽減に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 従来通り計画的な整備を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	ICT教育環境整備事業(小学校)	事業番号	12764
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内小学校・義務教育学校(前期課程)の教育情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業が展開されることによって、児童の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることで、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 児童のICT機器使用頻度(1CLあたり週1回以上)	25.0%	-	25%	55.7%	55.7%	100.0%	35.0%	55.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				114,343		108,844		36,570
内訳	国道支出金			43,105		44,714		825
	地方債							
	その他			71,238		64,130		
	一般財源							35,745
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				614		614		614
総事業費(=事業費+職員人件費)				114,957		109,458		37,184
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,150		1,095		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、国のGIGAスクール構想を踏まえ、根室市としてのICT教育環境の整備を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は不可欠である。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和元年度までに教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等を実施するとともに、令和2年度に児童1人1台のタブレット端末を整備しており、授業におけるICT機器の積極的な活用が図られる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するための、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT機器等の整備更新にあたっては、計画的な推進により、可能な限りコストの圧縮に努める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)		
事務事業名	ICT教育環境整備事業(中学校)	事業番号	12765
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	生徒及び教職員
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	次代を担う子どもたちが情報化社会に適応する能力を身につけることを目的とし、市内中学校・義務教育学校(後期課程)の教育情報化を推進するための環境を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ICTを活用した授業が展開されることによって、生徒の授業への関心・興味が高まるとともに、教職員の授業準備が省力化されることで、授業改善が図られ、学力向上に繋がる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H30)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 生徒のICT機器使用頻度(1CLあたり週1回以上)	14.3%	-	14.3%	39.1%	39.1%	100.0%	20.0%	50.0%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R2予算		R2決算		R3予算	
			84,277		74,473		30,362	
内訳	国道支出金		34,437		28,254		385	
	地方債							
	その他		49,840		46,219			
	一般財源						29,977	
人員(人工)			0.08		0.08		0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)			614		614		614	
総事業費(=事業費+職員人件費)			84,891		75,087		30,976	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			849		751			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	新学習指導要領においても、学習指導のツールとして情報機器を活用する方向性は更に強まっており、今後はデジタル教科書が導入されるなど、学校現場における教育の情報化の推進が喫緊の課題となっている。このことから、国のGIGAスクール構想を踏まえ、根室市としてのICT教育環境の整備を計画的に進めていく。
今後の動向・市民ニーズなど	情報通信技術の発展に伴い、子どもたちの情報活用能力の向上は不可欠である。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和元年度までに教育現場におけるPCや校内無線LANの整備等を実施するとともに、令和2年度に生徒1人1台のタブレット端末を整備しており、授業におけるICT機器の積極的な活用が図られる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学習指導要領に基づき、全市統一的に推進するための、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT機器等の整備更新にあたっては、計画的な推進により、可能な限りコストの圧縮に努める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 今後はICT機器等の整備とともに、活用支援を含め包括的に情報教育を推進するための事業統合を図る。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 国のGIGAスクール構想による遠隔授業に係るモバイルルーターの通信料は、自治体又は個人が負担することとされていることから、遠隔授業を家庭で実施する場合に、個人負担が生じる可能性はある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)				
事務事業名	花咲小学校移転改修事業	事業番号	12809		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	花咲小学校の児童、教員、保護者、地域住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	令和4年4月より、旧啓雲中学校校舎を花咲小学校校舎として使用することから、小学校対応とするために必要な改修に係る実施設計委託	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	現在の花咲小学校の校舎は老朽化委が著しく、また耐震化工事が困難であることから、旧啓雲中学校校舎を花咲小学校の校舎として活用するため必要な改修を行い、令和4年4月からの活用開始に向けた整備を進めるため、令和2年度中に設計委託を行うもの。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 実施設計進捗率	0%	-	-	-	-	100%	100%	-
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		20,000		15,950		506,112		
内訳	国道支出金					67,332		
	地方債	20,000		15,950		411,800		
	その他							
	一般財源					26,980		
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)		1,304		1,304		1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)		21,304		17,254		507,416		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		21,304		17,254				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		-		-				

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	計画通り事業を遂行しており、特になし

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和2年度から設計委託を行うことにより、令和3年度から改修工事に着手することができ、令和4年4月からの活用開始に向けた整備を進めることができる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 学校設置者としての責務であるため、市が実施主体となる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 学校設置者としての責務であるため、受益者に負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R4年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)				
事務事業名	学校適正配置推進事業(職員給与費)	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市街地3中学校の生徒、教職員
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市街地3中学校に教員を配置し、生徒指導、授業環境の整備及び中学校の統合にかかる必要な業務を担当させることにより、スムーズな統合を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	加配教員の配置により、市街地2校化に向けた環境整備を図る際の教員一人当たりの負担が軽減される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 市費負担教員の配置数	3名	-	-	-	2名	0名	3名	3名	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					17,588		0		9,289
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				17,588			9,289	
	一般財源								
人員(人工)					0.08	0.08		0.08	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)					614	614		614	
総事業費(=事業費+職員人件費)					18,202	614		9,903	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)					-	-			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	人員確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない 令和2年度は人員の確保ができなかったため。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 統合については、学校設置者である根室市が判断し進めるべきことであるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 引き続き教員の確保に努める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業費は全て人件費であるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市で負担すべき人件費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)				
事務事業名	小学校教育環境整備事業(安全対策)	事業番号	12830		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内小学校の児童、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	校舎の老朽化により修繕が必要な箇所のうち、校舎内の壁や天井など子どもたちに直接的なかわりが深い場所を修繕し、早期の安全確保及び良好な教育環境の整備を図る。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	校舎内の壁、天井などの修繕や、使用に耐えられなくなった備品の整備を行うことにより、児童が安心して学ぶことができる良好な教育環境を確保できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 適正に管理する小学校舎数	8校	-	-	-	-	8校	8校	8校
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		7,025		6,978		7,700		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	7,025		6,978		7,700		
	一般財源							
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)		1,304		1,304		1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)		8,329		8,282		9,004		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		1,041		1,035				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、児童が安心して学べる教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 児童が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	教育総務課(総務担当)			
事務事業名	中学校教育環境整備事業(安全対策)	事業番号	12831	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-6 教育環境の整備
	施策目標	子どもたちが安心して学ぶことができる良好な教育環境が確保されたまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内中学校の生徒、教員、保護者等
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	校舎の老朽化により修繕が必要な箇所のうち、校舎内の壁や天井など子どもたちに直接的なかわりが深い場所を修繕し、早期の安全確保及び良好な教育環境の整備を図る。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	校舎内の壁、天井などの修繕や、使用に耐えられなくなった備品の整備を行うことにより、生徒が安心して学ぶことができる良好な教育環境を確保できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 適正に管理する中学校舎数	7校	-	-	-	-	7校	7校	6校
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		3,378		3,331		2,300		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	3,378		3,331		2,300		
	一般財源							
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)		1,304		1,304		1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)		4,682		4,635		3,604		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		669		662				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も整備の行き届いた設備の提供により、児童が安心して学べる教育環境の確保に努める。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 生徒が安心して学ぶ教育環境の確保に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 施設管理者としての責務であるため市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の実施方法で計画的に管理を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限の費用で実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 目的が同一となる事業がないため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 義務教育に係る経費であるため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月